

第3章 あたご部門中学部の 研究

～国語科・数学科の年間指導計画と国語科の単元別指導計画表の作成～

第3章

あたご部門中学部の研究

1 研究の方法

昨年度の研究では、あたご部門中学部、わかぐす部門中学部Ⅲ課程において、新学習指導要領の内容と星本の内容とを踏まえ、国語科及び数学科の年間指導計画を作成した。この年間指導計画は、あたご部門中学部、わかぐす部門中学部Ⅲ課程の国語科及び数学科の学習内容を単元化して編成を行ったものである。今年度は、昨年度編成した年間指導計画に基づき、それぞれの部門で単元別指導計画表を作成して実践を行うことになり、次のように研究仮説を立て、研究を進めることにした。

<研究仮説>

昨年度作成した年間指導計画に基づき、各単元における単元別指導計画表を作成する。その際、「いつ」「どの内容を」「どのくらいの時数で」指導するのか、取り扱う題材や学習内容、手立てや指導上の留意点を記入したり、新学習指導要領の育成すべき資質・能力の三つの柱を基に単元目標を立てたりすることで、目標や指導内容、評価の観点¹が明確になり、中学部三年間における系統的で発展性のある教科指導が可能になるのではないかと考えた。

2 研究の経過

月	内容
4月	○昨年度の研究内容と今年度の計画についての確認 ○単元別指導計画表（国語科）の記入の仕方についての共通理解
5～6月	○学部内で三つの縦割りグループを編成し、各グループ内で、「単元目標」や「中学部段階で育てたい力」などについて検討 ○単元別指導計画表（国語科）の入力
7～8月	○単元別指導計画表（国語科）の読み合わせ（各グループ） （1学期分を入力しての気付きや意見などを出し合う）
9～11月	○次年度の年間指導計画（国語科）の作成（各グループ）
11～12月	○次年度の年間指導計画（数学科）の作成（各グループ） ○研究授業・授業研究会（国語科）の実施

3 研究の実際

(ア) 国語科の単元別指導計画表の記入についての確認及び作成

昨年度作成した単元別指導計画表を基に、学部全体で、様式の検討や記入の仕方についての確認を行った（資料①）。その後、それぞれ、担当する学習グループの単元別指導計画表の作成に取り組んだ。その際、熊本大学教育学部附属特別支援学校が作成している「指導内容確認表」を参考資料として配付し（資料②）、新学習指導要領に示された目標及び内容と、担当する学習グループの生徒の実態とを照らし合わせて、単

元の目標や学習内容、手立てなどを記入することにした。また、国語科の指導では、学年の生徒を実態別にグルーピングして学習しているため、各学年の習熟度別に学部の職員を編制し、適宜グループで意見交換を行いながら記入を進めていった。さらに、昨年度、本校で作成した「知的障害教育部門における【卒業後の目指す姿】と、その姿に近づくための【卒業後の進路・生活を見通した必要な力】一覧表」から、各単元で育てたい力を選択して記入することにした（資料③）。

（イ）国語科及び数学科の年間指導計画の作成

次年度の年間指導計画の作成にあたり、学部での確認事項として、「①単元の内容については、各グループの生徒の実態に、新学習指導要領の各段階の目標や内容を加味して作成する」、「②生活単元学習や学校行事、季節などのつながりを考えて単元を配列する」、「③時数は、生徒の実態や単元の配列などから見直し、適切に設定する」という三つの事項を挙げて、各グループで作成を行った。国語科については、①から③の確認事項と併せて、今年度の単元別指導計画表も踏まえて検討を重ねた。また、各単元の具体的な学習内容については、星本や小学校1年から3年の検定本も参考にした。数学科についても同様に、上記した①から③の確認事項を踏まえて、各グループで検討を行った。

（ウ）単元別指導計画表を用いた研究授業及び授業研究会の実施

2学期末に、国語科の研究授業及び授業研究会を実施した。1年生Aグループ（中学部1、2段階）、2年生Bグループ（小学部2、3段階）、3年生Cグループ（小学部1段階）の三つのグループで授業を公開した。また、各グループとも共通して、「年賀状」を題材とし、単元別指導計画表を作成して授業を行った（資料④、⑤、⑥）。授業研究会では、各グループで、授業及び単元別指導計画表について、「良かった点」及び「他のアイデア」を付箋に書いて意見交換を行った。単元別指導計画表に関する意見として、「単元別指導計画表を見ると、この単元ではどんなことをねらっているのかが分かり、単元全体をつかむために良かった」「単元別指導計画表の実施日と学習内容が番号で示されていて分かりやすかった」などの意見が挙げられた。授業に関する意見についても、様々なアイデアを出し合ったことで、各グループで相互に学び合うことができた。

4 まとめと今後の課題

今年度の研究では、国語科の単元別指導計画表の作成、国語科及び数学科の年間指導計画の作成（資料⑦、⑧、⑨）に取り組んだ。単元別指導計画表に作成にあたっては、記入の仕方や文言などについて、学部内で確認しながら進めたことで、全職員で作成にあたることができた。また、研究会では、各学年の習熟度別にグループを編制し、適宜グループでの意見交換を行ったことで、グループ内で共通理解を図ることができた。2学期から取り掛かった年間指導計画の作成についても同様に、各グループで検討を重ねたことで、様々な視点から学習内容の構成や配列を考えることができた。さらに、昨年度、課題として挙げられていた単元別指導計画表を用いた研究授業を実施し、授業研究会においても、活発

な意見交換を行うことができた。

今後の課題としては、数学科の単元別指導計画表の作成である。今年度、国語科の単元別指導計画表は、各グループとも、予定どおり作成することができた。次年度は、この国語科の単元別指導計画表を参考に、数学科についても、学部内で記入の仕方や文言などの共通理解を図り、作成していきたい。また、作成にあたっては、今年度末に検討した単元別指導計画表のマニュアルを軸にして、さらに活用できるようにしていきたい。そして、国語科及び数学科の単元別指導計画表を用いた研究授業と授業研究会の実施をすることで、全職員がカリキュラム・マネジメントの視点をもち、単元別指導計画表が本校独自のツールとなるようにしたい。単元別指導計画表が充実することで、授業改善や生徒の学びが深まり、社会に開かれた教育課程の実現に向かうのではないかと考える。

国語科指導計画表		単元名	【	指導時期	】	() 月 ~ () 月
全 中学 部段階で育てたい力	単元計画 (題材名) 「 」	実施日 / () ()	実施日 / () ()	実施日 / () ()	実施日 / () ()	
	時間	実施日 / () ()	実施日 / () ()	実施日 / () ()	実施日 / () ()	
	①単元計画の回数と、 実際の回数が異なった 場合は、実際の回数も 記入する。 (例: 8→6、4→7など)					
単元目標	A (知・技)					
	B (思・判・表)					
	C (学・人)					
題材	【学習内容】					
	○学習活動	②単元計画、目標、題 材までは、単元計画と して、授業を始める前 に記入しておく。	【手立て、指導上の留意点等】	③使用した教材を記入する。 (教科書や本、プリントなど) 可能であれば、プリント類は、 実物をファイルにして保管 する。(データもあれば保存)		【教材】
単元評価	A (知識・技能)		B (思考・判断・表現)		C (主体的に学習に取り組む態度)	
	項目	評価 (◎○△)			内容	
反省	指導回数、指導時期					
	目標、評価、学習内容、手立て					⑤入力が終わったら、 1枚印刷して、ファイ ルにとじる。
	教材、場の設定					
	育てたい力					

知的障害教育部門における【卒業後の目指す姿】と、その姿に近づぐための【卒業後の進路・生活を見通した必要な力】一覧表

本校の目指す姿 知的障害教育部門の目指す姿		
A 健康でたくましく生きぬく児童生徒 小 楽しく身体を動かす喜びを味わうとともに、心身の健康的な生活習慣（規則正しい生活）を身に付ける。	B 思いやりのある心豊かな児童生徒 小 周りの人やものへの関心を高め、豊かにかかわる力を身に付ける。 中 集団生活に必要な基本的な決まりを守り、相手を思いやる態度を養うとともに、仲間と協力して活動する力を身に付ける。 高 自分を尊重する態度を養うとともに、集団生活のマナーを守り、周りの人と協調・協力をしながら生活する態度を身に付ける。	C 自立と社会参加を目指し、努力を続ける児童生徒 小 身の回りのことをできるだけ自分でしようとする態度を養うとともに身に処理能力を高める。また、遊びや学習、生活体験を積み重ね、興味関心を広げるとともに、集団生活での簡単な決まりを守る態度を身に付ける。 中 できることは自分でする態度を培い、日常生活に必要な身近な処理能力の向上や基本的な生活習慣の定着を目指す。また、働くことや自立することの大切さを学ぶことで、地域や社会の中で心豊かな生活をしようとする態度を身に付ける。 高 基本的な生活習慣の確立を目指し、今できることを日常生活の様々な場面でもできるようにし、自らの生活をより豊かにしようとする態度を身に付ける。また、働くことや自立するための知識や技能を学ぶとともに、個々の課題に主体的に取り組み自ら考え判断する力を培い、課題解決に向けて努力する態度を身に付ける。
①健康に関すること・身体を動かすこと ア心身の健康 イ運動・体力	ア体調不良や不快感（暑さ、寒さ、痛み、かゆみ等）を周囲の人に伝える。 イ簡単な遊びや運動が行える体力がある。	ア自分から健康を意識して対処する。 イ一定量の運動や作業が行える体力がある。
②他者とのかわり ア状況に応じた挨拶、返事、言葉遣い イ意思の伝達 ウ集団への参加 エ他者理解	ア丁寧な言葉を使って話す。 アその場におさわわしい行動をとる。 イ日常生活の中で、身近な人に自分の気持ちを伝える。 ウ周りの人と一緒に仲良く活動する。 エ自分や友達の良いところに気付く。 エ自分から挨拶をしたり、友達を遊びに誘ったりする。 自分に合った方法で、日常生活の動作ができる。	ア簡単な敬語を使って話す。 ア時と場に応じて適切な態度で対応する。 イいろいろな場面において、自分にとって必要な要求や意思を伝える。 ウ集団における役割を理解し協力して取り組む。 エ自分と友達の長所や短所が分かり、互いに認め合う。 エ友達困っていたら手助けをしたり、頑張っている友達を励ましたりする。
③基本的生活習慣 ア食事 イ排せつ ウ清潔 エ更衣 オ身の回りの整理	ア食事（準備、挨拶、食具の操作、食事のマナー、食事内容、後片付け、配慮、感謝など） イ排せつ（尿意、便意の意思表示、ドアの開閉、便器の使い方（小便器・洋式便器）、紙を取って拭く、衣服の上げ下ろし、水を流す、手洗いなど） ウ清潔（手洗い、洗面、うがい、歯みがき、手・口を拭く、髪をかむ、整髪、爪を切る、髭剃り、衣服の交換など） エ更衣（靴・衣服の選択・着脱、袖口・襟元・裾を整える、衣服をたたむ、身だしなみ、衣服の調節、TPOに応じた服装など） オ身の回りの整理（荷物の整理・提出、教室内外の清掃、ロッカーの整理整頓など）	ア自分の障害やその特性について知っている。 イ周りの人に相談したり依頼したりする。 ウ継続して物事に取り組む。 ウ未経験なことや苦手なことに挑戦し、やり遂げようと努力する。
④課題解決 ア自己理解 イ問題解決 ウ課題に向かう態度	ア自分の苦手・得意なところを知っている。 イ家族や教師に依頼する。 ウいろいろなことに挑戦し、前向きに取り組む。 ウ未経験なことや苦手なことに挑戦する。	
⑤基礎基本の定着、教科学習 イ学習に向かう態度 イ基礎力の定着	ア自分の学習課題が分かり、取り組む。 イ生活の中で活用できる読み書き計算をする。 イ生活の中で活用できる技能を身に付ける。	
⑥進路 ア働くことの意味 イ進路選択・職業理解 ウ社会のルール理解 エ作業や活動への集中 オ趣味や余暇の過ごし方	ア係活動や手伝い等、自分の役割を果たし、その喜びを感じる。 イ学校や家庭以外の生活の場があることを知り、慣れる。 イいろいろな仕事があることに気付く。 ウ学校のきまりや身近な人の指示を守る。 エ作業や活動に集中して取り組む。 オ休時間や休日に、自分の好きなことをして過ごす。	ア労働と報酬の関係を知る。 ア製品を買ってもらい喜びを感じる。 イ社会体験を通して、様々な職業に関心をもち、いろいろな進路があることを知る。 ウきまりや指示を理解して行動し、分らないときは聞く。 エ決められた時間、集中して取り組む。 オ興味のある活動、趣味などを見つけて、一人又は数人で楽しむ。

国語科指導計画表		単元名	【はがきや手紙を書こう】※中1：Aグループ	指導時期	12月
単元計画		(題材名) 「年賀状」 実施日 12/4 (水) ※本時 実施日 12/11 (水) 実施日 12/10 (火) ※本時 実施日 12/16 (月) 実施日 12/18 (水)		12月	
全(4→5)時間 中学部段階で育てたい力		◎生活の中で活用できる技能を身に付ける。			
単元目標		○長音、拗音、促音、撥音、助詞の正しい読み方や書き方に気付く。【アー(ウ)】 ○普通の言葉との違いに気を付けて、丁寧な言葉を使う。【アー(カ)】 ○姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書く。【イー(ウ)イ】 ○相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。【Bーイ】 ○文の構成、語句の使い方に気を付けて書く。【Bーウ】 ○自分が書いたものを読み返し、間違いを直す。【Bーエ】 ○言葉がもつ良さに気付くとともに、図書に親しみ、国語で考えたり伝えたりしようとする態度を養う。【中1】			
【学習内容】		【手立て、指導上の留意点等】			
題材	○学習活動 ・年賀状の書き方を知り、書く練習をする。 ・新年の挨拶を知り、意味を理解する。(本時) ・誰に送るかを考える。 ・消書をする。 ・投函する。	・拡大した見本を見せ、「住所」「郵便番号」「名前」「相手の名前」など書く場所を知る。 ・新年の挨拶で知っている言葉を言わせたり、「謹賀新年」「賀正」などの意味を理解させる。 ・年賀状はどんな人に送るかを考えて、送りたい人(3人)を決めさせる。 ・年賀状を送ったらどこに持って行ってたら相手に届くかを知り、実際にポストに投函していく。 ・受け取る相手の気持ちを考え、「丁寧に書く」ことを目標に、練習や消書させる。		【教材】 ・教科書☆☆☆☆ P122～127 ・年賀状の拡大した見本	
単元評価	A (知識・技能)	B (思考・判断・表現)	C (主体的に学習に取り組む態度)	相手に伝えるように丁寧に書くことに気づくことができるか。	
指導時数、指導時期	項目	評価 (◎○△)	内容	時期はよかったが、なぜ年賀状を出すのかや、年賀状を書く人、書く練習など内容が多く、時間内に終わらせることが難しかった。	
目標、評価、学習内容、手立て	○	○	目標を「丁寧に書く」とし、相手に気持ちよく読んでもらうためなど意味を伝え、理解させることができたのでよかった。	まっすぐ書くことや、文字の大きさが大きすぎない生徒に対しての手立てが不十分だった。	
教材、場の設定	○	○	まっすぐ書くことや、文字の大きさが大きすぎない生徒に対しての手立てや教材が不十分だった。		
育てたい力	○	○	年賀状は、相手のことを考えて丁寧に書くことを伝えられたと思う。		

国語科指導計画表		単元名	【年賀状を書こう】※中2：Bグループ	指導時期	(12)月
単元計画 (題材名) 年賀状 全(4→7)時間 中学部段階で育てたい力		実施日12/2(月)① 実施日12/11(水)④	実施日12/4(水)② 実施日12/16(月)②	実施日12/10(火)③ 実施日12/17(火)④	実施日12/18(水)④
単元目標		◎ 時と場に応じて適切な態度で対応する。【中②-ア】 ・姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くこと。【小3段階：ウ- (ウ) -イ】 ・書いた語句や文を読み、間違いを正すこと。【小3段階：B-エ】 ・言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。【小3段階】			
題材	①十二支や新年の言葉について学ぶ。 ②年賀状の裏面(本文)を丁寧に書く。 ③年賀状の表面(宛名)を丁寧に書く。 ④年賀状を投函する。	【学習内容】	【手立て、指導上の留意点等】 ・はがきの書き方の手本を示し、宛名や郵便番号などを正しい位置に書けるように指導する。 ・姿勢を正しくし、丁寧に書くように指導する。 ・はがきの書き方の手本を黒板に掲示するとともに、手元資料としても一人一人に配付する。	【教材】 ・絵本 ・年賀はがき ・2019年度中学生用手紙	
単元評価	A (知識・技能) ・正しい姿勢、筆記具の持ち方を意識して年賀状を書くことができたか。	B (思考・判断・表現) ・自分で書いた年賀状を読み返し、間違いが無いか確認し、間違いがあればそれを正すことができたか。	C (主体的に学習に取り組む態度) ・2020年がねずみ年であることを理解し、年賀状を書いて投函するまでの活動に意欲的に取り組めたか。		
反省		項目	評価 (◎○△)	内容 (気付きや次年度へ向けての課題等を記入する)	
		指導時数、指導時期	△	年賀状の表書きと裏書きをしていたら、当初の予定だった4時間では、とても時間が足りなかった。6時間で、ざりざり投函まで行くことができた。	
		目標、評価、学習内容、手立て	○	正しい姿勢、筆記具の持ち方は、今までの癖等もあり、改善は難しかった。もっと早い段階で指導したほうが良かった。	
		教材、場の設定	◎	年賀状という儼かな教材を用いたことで、一文字一文字を丁寧に書くという意識が見られた。	
		育てたい力	○	年賀状を送る相手を意識して、意欲的に学習活動に取り組めた。	

国語科指導計画表		単元名	【はがきや手紙を書こう】※中3：Cグループ	指導時期	12月
単元計画		(題材名) 「年賀状」			
全(4)時間		実施日 12/2(月)①			
中学部段階で育てたい力		実施日 12/10(火)③※本時 ◎生活の中で活用できる技能を身に付ける。【5イ】			
単元目標	A(知・技)	○筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、写し書きやなぞり書きなど、書写の基本を身に付ける。【小2：イ(ウ)イ】			
	B(思・判・表)	○文字に興味をもち書こうとする。【小1：Bイ】			
	C(学・人)	○言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。【小2】			
題材	【学習内容】	【手立て、指導上の留意点等】			
	①みんなで大きな年賀状を作成することを知る。 「はつ」「春」「令和」「二年」「一月」「一日」 ①筆ペンを使って、漢字の「点」と「画」の練習をする。 「よこかく」「たてかく」「てん」と「おれ」「みぎはらい」 「まがり」「ひだりはらい」「そり」 ②①の文字の中から、担当する文字を決めて練習する。 ③②の時間に練習した文字を振り返し、書き方を確認してから清書する。※本時 ④年賀はがきに、出したい人の名前や自分の名前を、教師と一緒に書く。	【教材】 ・書写教科書(小1・小2検定本) ・絵、文字カード ・手本の文字プリント ・用紙 ・年賀はがき			
単元評価	A(知識・技能)	B(思考・判断・表現)	C(主体的に学習に取り組む態度)		
	○教師の支援を受けて、筆ペンを正しく持ち、正しい姿勢を意識して、なぞり書きをすることができたか。	○手本の線を見て、自分から筆ペンを動かして、なぞり書きをすることができたか。	○絵や文字カード、教師の声掛けなどの支援を受けて、自分から姿勢を正したり、筆ペンを動かしたりして、意欲的に取り組むことができたか。		
	項目	内容			
指導時数、指導時期	◎	時数、時期ともに、適切であった。			
目標、評価、学習内容、手立て	○	姿勢や筆記用具の持ち方については、自分で意識して行うことができていた。なぞり書きをさせるときに、教師側の下書きのペンの色を、蛍光ペンやフリクションのペンで書くと、コピーしたときに手本の線が消えるので、よいのではないかと助言を受けた。			
教材、場の設定	◎	教材や場の設定は、生徒たちに合っていた。			
育てたい力	○	一人で書くというところは難しいが、線を意識してなぞろうとする動きは見られた。			

月別	4 (3週)	5 (4週)	6 (4週)	7 (2週)	9 (4週)	10 (4週)	11 (4週)	12 (2週)	1 (3週)	2 (3週)	3 (2週)	年間授業時数 (週時数)		
1年	<p>○力試ししよう (6)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介をする 文章を読む ひらがな・漢字などを書く <p>○読んで分かっただことをまとめよう (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「スーパーマーケットの理髪」 近隣のスーパーマーケットで働く人を見る 働く人にインタビューをする <p>○日記 (4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一定の形式で、短く要領よくまとめる 日付、天気、体験、感じたことなどを整理して書く <p>○物語を読もう (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ほくのカレーライス」 話のあらすじを理解する 句読点、かざかっこと等文章の決まりに気を付けて読む 自分の経験を思い起こして感想を話し合う 	<p>○言葉の語源を調べよう (6)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「メモ」の由来 「メモ」の由来 「メモ」の由来 「メモ」の由来 「メモ」の由来 <p>○自分の住む町を紹介しよう (4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵はがきで伝える 遊園地を紹介しよう (4) 遊園地を紹介しよう (4) 遊園地を紹介しよう (4) 	<p>○説明文を読もう (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「作ってみよう」 「作ってみよう」 「作ってみよう」 「作ってみよう」 「作ってみよう」 <p>○俳句の大体の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 俳句を知る 五・七・五のリズムで俳句を作る よく知られている俳句に心をこめよう 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	70 (2)	
2年	<p>○力試ししよう (4)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年生の復習 2年生の復習 先生に報告しよう (2) 困ったことや相談したいときの伝え方を知る 体調不良時の言い方を知る 「～なので、～していただきますか (してください)」 作業などが終了したことを報告する <p>○詩に親しもう (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 春の歌、空 けいとうの花 言葉の楽しさやリズムを感ぜたり 情景を思い浮かべたり、作者の気持ちを読み取ったりする <p>○日記を書いて発表しよう (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 一日の学習や活動を記録する 学習日記を書く ローマ字を書く (4) ローマ字を書く 英単語 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	70 (2)	
3年	<p>○電話になれよう (6)</p> <ul style="list-style-type: none"> はっきり伝える 発音、長さ、声の大きさ 条件を伝える 発音練習の辞書の注文 パソコンやデジタルカメラを活用して日記を書く 作文を書く (6) 原簿冊の使い方の復習 整理練習のできごとを書く 両脚をつたところや膝裏、足先、手などを確認したいかを明確にする <p>○説明文を読もう (8)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「はじめのころの自動車」 「ニホンザルのこと」から1つ、2つ 時系列に沿った変化を表し、まとめる (工夫や変化など) 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	<p>○言葉の意味が分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> 「よびかけ」と「けい」の歌 教師や友達に伝わる声の大きさを試む 自分の役割が分り、声の大きさを、固の取り方、リズムなどに注意して読む 発表会をする 	70 (2)

学期	4 (3週)	5 (4週)	6 (4週)	7 (2週)	9 (4週)	10 (4週)	11 (4週)	12 (2週)	1 (3週)	2 (3週)	3 (2週)	年間授業時数 (週時数)
1年	<p>○方試しをしよう (6)</p> <p>○自己紹介 好きなことを 話す 友達の発表を聞く ・小学校の履歴プリント</p>	<p>○身近なもののひらがなを読もう、書こう (6)</p> <p>○食べ物や生活用品の名前を読んだり書いたりする</p> <p>○大きな声で書ってみよう (4)</p> <p>・イラストについての教師の質問を聞いて考えたり書いたりする (こくこ☆☆P. 6~11)</p> <p>○短い文を読もう (6)</p> <p>・友達と交代で読む ・みんなで声を合わせて読む (ゆっくり字が子のためのこくこ☆☆P. 32~33)</p>	<p>○話を聞いて行動しよう (6)</p> <p>・話を聞いてメモをとる (だれ、なにを) ・指示通りに動く</p> <p>○作文を書こう (6)</p> <p>・写真を見ながら一学期に一番楽しかったことについて書く ・書いたことを友達に発表する</p>	<p>○作文を書こう (4)</p> <p>・写真を見ながら一学期に一番楽しかったことについて書いたことを友達に発表する</p>	<p>○夏休みの思い出を書こう (3)</p> <p>・写真を一枚選び、それについて簡単な文章を書く</p> <p>○招待状を書こう (4)</p> <p>・時間と出席を記した招待状を保護者に書く</p> <p>○物語を読もう (6)</p> <p>・絵本の読み聞かせをして内容を答える ・「ありとほど」(こくこ☆☆P. 42~45) ・「十ひきのぶた」(こくこ☆☆P. 50~53) など</p>	<p>○宿泊学習の思い出を探索しよう (5)</p> <p>・写真を見て活動を思い出す ・写真を選び、それについて思い出を書く ・友達に発表する</p> <p>○説明書を読んで作ろう (4)</p> <p>・簡単な説明書を読んで、恐竜や飛行機などを作る</p> <p>○年賀状を書こう (6)</p> <p>・年賀状の書き方を知り、書く ・年賀状をポストに投函する</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・今年の抱負を書く</p> <p>○言葉に親しもう (3)</p> <p>・伝言ゲーム ・かるた</p> <p>○簡単な劇をしよう (6)</p> <p>・「大きなかぶ」 ・台詞をはっきり話す ・自分の役が分かる ・話の大体の内容を知る</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・今年の抱負を書く</p> <p>○抱負を発表しよう (3)</p> <p>・抱負を発表する ・友達の発表を聞く</p> <p>○言葉に親しもう II (4)</p> <p>・かるた ○発表をしよう (6) ・一年間を振り返って発表する</p>	<p>○はつきり書てみよう (4)</p> <p>・早口ことばを知る</p> <p>○公共施設の役割を知ろう (6)</p> <p>・郵便や時刻表の図方を知る ・病院や郵便局の役割を知る (国語☆☆☆☆P. 80~P. 89)</p> <p>○文藝を作ろう (6)</p> <p>・3年間の思い出や感想などを文にして書く</p>	年間授業時数 (週時数)		
2年	<p>○自分のことを話そう (2)</p> <p>・自己紹介 好きなことを話す 友達の発表を聞いた質問したりする</p> <p>○想像してみよう (6)</p> <p>・説明文を読んで疑問を解く ・答えを発表する (こくこ☆☆P. 36~39)</p> <p>○言葉に親しもう (6)</p> <p>・身近なものの仲間分けをする ・反対語を知る</p>	<p>○話を聞いて行動しよう (6)</p> <p>・話を聞いてメモをとる (だれ、なにを) ・指示通りに動く</p> <p>○作文を書こう (6)</p> <p>・写真を見ながら一学期に一番楽しかったことについて作文を書く ・書いたことを友達に発表する</p>	<p>○話を聞いて行動しよう (6)</p> <p>・話を聞いてメモをとる (だれ、なにを) ・指示通りに動く</p> <p>○作文を書こう (6)</p> <p>・写真を見ながら一学期に一番楽しかったことについて作文を書く ・書いたことを友達に発表する</p>	<p>○作文を書こう (4)</p> <p>・写真を見ながら一学期に一番楽しかったことについて書いたことを友達に発表する</p>	<p>○夏休みの思い出を書こう (3)</p> <p>・写真を一枚選び、それについて簡単な文章を書く</p> <p>○招待状を書こう (4)</p> <p>・時間と出席を記した招待状を保護者に書く</p> <p>○物語を読もう (6)</p> <p>・絵本の読み聞かせをして内容を答える ・「ありとほど」(こくこ☆☆P. 42~45) ・「十ひきのぶた」(こくこ☆☆P. 50~53) など</p>	<p>○宿泊学習の思い出を探索しよう (5)</p> <p>・写真を見て活動を思い出す ・写真を選び、それについて思い出を書く ・友達に発表する</p> <p>○説明書を読んで作ろう (4)</p> <p>・簡単な説明書を読んで、恐竜や飛行機などを作る</p> <p>○年賀状を書こう (6)</p> <p>・年賀状の書き方を知り、書く ・年賀状をポストに投函する</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・今年の抱負を書く</p> <p>○抱負を発表しよう (3)</p> <p>・抱負を発表する ・友達の発表を聞く</p> <p>○言葉に親しもう II (4)</p> <p>・かるた ○発表をしよう (6) ・一年間を振り返って発表する</p>	<p>○はつきり書てみよう (4)</p> <p>・早口ことばを知る</p> <p>○公共施設の役割を知ろう (6)</p> <p>・郵便や時刻表の図方を知る ・病院や郵便局の役割を知る (国語☆☆☆☆P. 80~P. 89)</p> <p>○文藝を作ろう (6)</p> <p>・3年間の思い出や感想などを文にして書く</p>	年間授業時数 (週時数)			
3年	<p>○丁寧な話し方をしよう (8)</p> <p>・丁寧な話し方をしよう (8)</p> <p>・最近の出来事、経験したことを書く (光村國彦 P. 92~97)</p> <p>○日記を書きながら一学期に一番楽しかったことについて書いたことを友達に発表する</p> <p>○説明文を読もう (8)</p> <p>・「じどうしゃくらべ」(光村國彦 P. 92~97)</p> <p>○作文を書こう (4)</p> <p>・写真を見ながら一学期に一番楽しかったことについて書いたことを友達に発表する</p> <p>○原宿陽結を用いて正しい書き方を理解して書く</p>	<p>○話を聞いて行動しよう (6)</p> <p>・話を聞いてメモをとる (だれ、なにを) ・指示通りに動く</p> <p>○作文を書こう (6)</p> <p>・写真を見ながら一学期に一番楽しかったことについて作文を書く ・書いたことを友達に発表する</p>	<p>○話を聞いて行動しよう (6)</p> <p>・話を聞いてメモをとる (だれ、なにを) ・指示通りに動く</p> <p>○作文を書こう (6)</p> <p>・写真を見ながら一学期に一番楽しかったことについて作文を書く ・書いたことを友達に発表する</p>	<p>○作文を書こう (4)</p> <p>・写真を見ながら一学期に一番楽しかったことについて書いたことを友達に発表する</p>	<p>○夏休みの思い出を書こう (3)</p> <p>・写真を一枚選び、それについて簡単な文章を書く</p> <p>○招待状を書こう (4)</p> <p>・時間と出席を記した招待状を保護者に書く</p> <p>○物語を読もう (6)</p> <p>・絵本の読み聞かせをして内容を答える ・「ありとほど」(こくこ☆☆P. 42~45) ・「十ひきのぶた」(こくこ☆☆P. 50~53) など</p>	<p>○宿泊学習の思い出を探索しよう (5)</p> <p>・写真を見て活動を思い出す ・写真を選び、それについて思い出を書く ・友達に発表する</p> <p>○説明書を読んで作ろう (4)</p> <p>・簡単な説明書を読んで、恐竜や飛行機などを作る</p> <p>○年賀状を書こう (6)</p> <p>・年賀状の書き方を知り、書く ・年賀状をポストに投函する</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・今年の抱負を書く</p> <p>○抱負を発表しよう (3)</p> <p>・抱負を発表する ・友達の発表を聞く</p> <p>○言葉に親しもう II (4)</p> <p>・かるた ○発表をしよう (6) ・一年間を振り返って発表する</p>	<p>○はつきり書てみよう (4)</p> <p>・早口ことばを知る</p> <p>○公共施設の役割を知ろう (6)</p> <p>・郵便や時刻表の図方を知る ・病院や郵便局の役割を知る (国語☆☆☆☆P. 80~P. 89)</p> <p>○文藝を作ろう (6)</p> <p>・3年間の思い出や感想などを文にして書く</p>	年間授業時数 (週時数)			

学年	4 (3週)	5 (4週)	6 (4週)	7 (2週)	9 (4週)	10 (4週)	11 (4週)	12 (2週)	1 (3週)	2 (3週)	3 (2週)	年間授業時数 (週時数)	
1年	<p>○力試しをしよ (6)</p> <p>○小学部の復習 (プリント、総 カードなど)</p>	<p>○人や物の名前を知 らう (8)</p> <p>○教師や友達の名前 と写真とのマッチン グ</p> <p>・持ち物や生活道具 などの名前と具体物 または写真とのマッ チング</p>	<p>○話を聞いて行動し よう (8)</p> <p>○「OO」に△△を渡 す」など、簡潔な指 示を聞いて行動する △△を取ってくる」な ど、行動の範囲を広 げる</p>	<p>○1学期の思い出を 発表しよう (4)</p> <p>・教師と一緒に写真 を選ぶ</p> <p>・教師と一緒に思い 出を書き ・教師と一緒に身振 りなどで伝える</p>	<p>○夏休みの思い出を 発表しよう (3)</p> <p>・思い出を振り返り てまとめる</p> <p>○発表の練習</p> <p>・発表する</p> <p>○他学年のCグルー プと合同)</p> <p>○学校行事を知らせ よう (2)</p> <p>・日時や場所などを 教師と一緒に書く</p> <p>○動詞を覚えよう (3)</p> <p>・「帽子を脱ぐ」「走 る」など</p>	<p>○本を楽しまう (8)</p> <p>「サントイッチ サン」などの読み語 を聞きながら、絵本 の魅力を語り、絵本 を触れあわせる</p> <p>○言葉に親しもう (8)</p> <p>「さるどかに」など 「読太朗」など 教師の読み聞かせ を聞く</p> <p>○登場人物や動物、 物の名前などを聞き て指さしをさせる</p>	<p>○思い出して伝えよ う (3)</p> <p>「宿泊学習」 教師と一緒に写真 を選ぶ</p> <p>○教師と一緒に思い 出を書き ・教師と一緒に身振 りなどで伝える</p> <p>○年賀状を書こう (5)</p> <p>・年賀状の購入 (生徒の奨励に応じ て、店員とのやりと りの練習)</p> <p>・指されたところ にスタンプを押す</p> <p>・ポストへの投函</p>	<p>○2学期の思い出を 発表しよう (4)</p> <p>・教師と一緒に写真 を選ぶ</p> <p>・教師と一緒に思い 出を書き ・教師と一緒に身振 りなどで伝える</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・好きな言葉や正月に ちなんだ言葉を選ぶ</p> <p>・自由に筆を動かす</p> <p>・線のなぞり</p> <p>○よく見て聞いて (3)</p> <p>・いろいろな物の名前 と絵が書いてあるかる たを使って、言葉と マッチング</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・好きな言葉や正月に ちなんだ言葉を選ぶ</p> <p>・自由に筆を動かす</p> <p>・線のなぞり</p> <p>○よく見て聞いて (3)</p> <p>・食べ物の絵カードを 使って、言葉と絵の マッチング</p>	<p>○いろいろなるし (6)</p> <p>・店や病院などの マークの意味が分か る</p>	<p>○1年間の思い出を 発表しよう (4)</p> <p>・教師と一緒に写真 を選ぶ</p> <p>・教師と一緒に思い 出を書き ・教師と一緒に身振 りなどで伝える</p>	
2年	<p>○本に親しもう (年間を通して、授業の初めに10分程度指導する)</p> <p>○力試しをしよ (8)</p> <p>○1年生の復習</p> <p>○自分(4)を 名前、年齢、絵カ ードなどを使って 発表する</p> <p>○友達の発表を 聞く</p> <p>○自分の名前 カードや写真を とる</p> <p>○自分の好きな ものや写真を選 ぶ</p>	<p>○文字や数字のマッ チング</p> <p>○単語と単語のマッ チング</p> <p>○自分や友達の名前 のマッチング (「Oを△に連す」 など)</p>	<p>○話を聞いて行動し よう (8)</p> <p>○動きを察す言葉 (ジェスチャーを含め て)と動作のマッ チング</p> <p>○指示を聞いて動く (「Oを△に連す」 など)</p>	<p>○1学期の思い出を 発表しよう (4)</p> <p>・楽しかったことの 写真を選択し、ま とめる</p> <p>・発表する</p> <p>・友達の発表をきく</p> <p>・文字や線のなぞ り</p>	<p>○本を楽しまう (8)</p> <p>「サントイッチ サン」などの読み語 を聞きながら、絵本 の魅力を語り、絵本 を触れあわせる</p> <p>○言葉に親しもう (8)</p> <p>「さるどかに」など 「読太朗」など 教師の読み聞かせ を聞く</p> <p>○登場人物や動物、 物の名前などを聞き て指さしをさせる</p>	<p>○思い出して伝えよ う (3)</p> <p>「宿泊学習」 教師と一緒に写真 を選ぶ</p> <p>○教師と一緒に思い 出を書き ・教師と一緒に身振 りなどで伝える</p> <p>○年賀状を書こう (5)</p> <p>・年賀状の購入 (生徒の奨励に応じ て、店員とのやりと りの練習)</p> <p>・指されたところ にスタンプを押す</p> <p>・ポストへの投函</p>	<p>○2学期の思い出を 発表しよう (4)</p> <p>・楽しかったことの 写真を選択し、ま とめる</p> <p>・発表する</p> <p>・友達の発表をきく</p> <p>・文字のマッチン グ、文字や線のなぞ り</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・好きな言葉や正月に ちなんだ言葉を選ぶ</p> <p>・自由に筆を動かす</p> <p>・線のなぞり</p> <p>○よく見て聞いて (3)</p> <p>・食べ物の絵カードを 使って、言葉と絵の マッチング</p>	<p>○いろいろなるし (6)</p> <p>・店や病院などの マークの意味が分か る</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・好きな言葉や正月に ちなんだ言葉を選ぶ</p> <p>・自由に筆を動かす</p> <p>・線のなぞり</p> <p>○よく見て聞いて (3)</p> <p>・食べ物の絵カードを 使って、言葉と絵の マッチング</p>	<p>○1年間の思い出を 発表しよう (4)</p> <p>・教師と一緒に写真 を選ぶ</p> <p>・教師と一緒に思い 出を書き ・教師と一緒に身振 りなどで伝える</p>		
3年	<p>○本に親しもう (年間を通して、授業の初めに10分程度指導する)</p> <p>○力試しをしよ (8)</p> <p>○2年生の復習</p> <p>○自分のこと を名前、学年の 名前、好きな物 などから選んで 発表する</p> <p>○友達の発表を 聞く</p>	<p>○文字を書こう (4)</p> <p>○名前、時間割など のなぞり書き、描写 する」(管理室、保 健室、図書室)</p> <p>○日記を書いて発表 しよう (4)</p> <p>○登場人物を振り 返って日記を書く 発表する</p> <p>○自分のこと を名前、学年の 名前、好きな物 などから選んで 発表する</p> <p>○友達の発表を 聞く</p>	<p>○話を聞いて行動し よう (8)</p> <p>○指示を聞いて行動 する「～に(で)～ する」(管理室、保 健室、図書室)</p>	<p>○1学期の思い出を 発表しよう (4)</p> <p>・楽しかったことや 頑張ったことを写真 をしながら考える</p> <p>・文字のなぞり書 き、描写 ・友達の発表を聞く</p>	<p>○本や映像を楽しもう (8)</p> <p>「フレームの書 画」など 絵本や映像を見て 知っている動物など を指さしなどで発表 する</p> <p>○言葉に親しもう (8)</p> <p>「さるどかに」など 「読太朗」など 教師の読み聞かせ を聞く</p> <p>○登場人物や動物、 物の名前などを聞き て指さしをさせる</p>	<p>○思い出して伝えよ う (3)</p> <p>「修学旅行」 写真を見ながら考え る</p> <p>○教師と一緒に思い 出を書き ・教師と一緒に身振 りなどで伝える</p> <p>○年賀状を書こう (5)</p> <p>・年賀状の購入 (氏名、宛名、挨拶 文などのなぞり書 き、描写 ・干支を知る、描く (字版、スタンプ、 塗り絵など)</p> <p>・ポストへの投函</p>	<p>○2学期の思い出を 発表しよう (4)</p> <p>・楽しかったことや 頑張ったことを写真 をしながら考える</p> <p>・文字のなぞり書 き、描写 ・友達の発表を聞く</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・好きな言葉や正月に ちなんだ言葉を選ぶ</p> <p>・自由に筆を動かす</p> <p>・線のなぞり</p> <p>○よく見て聞いて (3)</p> <p>・いろいろな物の名前 と絵が書いてあるかる たを使って、言葉と マッチング</p>	<p>○いろいろなるし (6)</p> <p>・非常口や立入禁止 などの標識が分かる</p>	<p>○書き初めをしよう (3)</p> <p>・好きな言葉や正月に ちなんだ言葉を選ぶ</p> <p>・自由に筆を動かす</p> <p>・線のなぞり</p> <p>○よく見て聞いて (3)</p> <p>・いろいろな物の名前 と絵が書いてあるかる たを使って、言葉と マッチング</p>	<p>○1年間の思い出を 発表しよう (4)</p> <p>・教師と一緒に写真 を選ぶ</p> <p>・教師と一緒に思い 出を書き ・教師と一緒に身振 りなどで伝える</p>		

○本に親しもう (年間を通して、授業の初めに10分程度指導する)